

防災指針の検討状況

1 防災指針の検討

(1) 防災指針の検討フロー

- 立地適正化計画の検討にあたっては、洪水、土砂、津波災害等の災害要因ごとにリスク分析を行い、必要に応じて誘導区域の精査や方針との整合性を確認する必要がある。
- 長与町において発生する恐れのある災害ハザード情報を幅広く収集し、町全域における災害ハザードの分布状況について整理する。

防災指針の検討

(1) ハザード情報の収集及び災害リスクの分析

- ・長与町に指定されている洪水・土砂災害・津波等の災害区域について、イエロー・レッドゾーンを基本に整理を行う。
- ・災害ハザード情報について、長与町の都市の状況（建物・指定避難所・指定緊急避難場所等）と重ね合わせることで、災害リスクの高い地域の抽出を行う。
- ・「災害リスクの高い地域の抽出」を地区ごとに実施する。

(2) 防災、減災上における課題の抽出

- ・地区ごとの災害リスクの分析結果を基に、防災・減災上の課題を整理する。

(3) 防災まちづくりの将来像、取組方針の検討

- ・防災上の課題を踏まえ、防災上の対応方針（ターゲット）と防災まちづくりの将来像を検討する。また、防災まちづくりの取組方針として、災害リスクの回避・低減のために必要な対策を検討する。

(4) 具体的な取組、スケジュール、目標値の検討

- ・取組方針に係る具体的な取組及び評価指標・目標を地域防災計画・国土強靱化地域計画との整合や連携も考慮しつつ、整理するとともに、取組を進めるためのスケジュールを設定する。

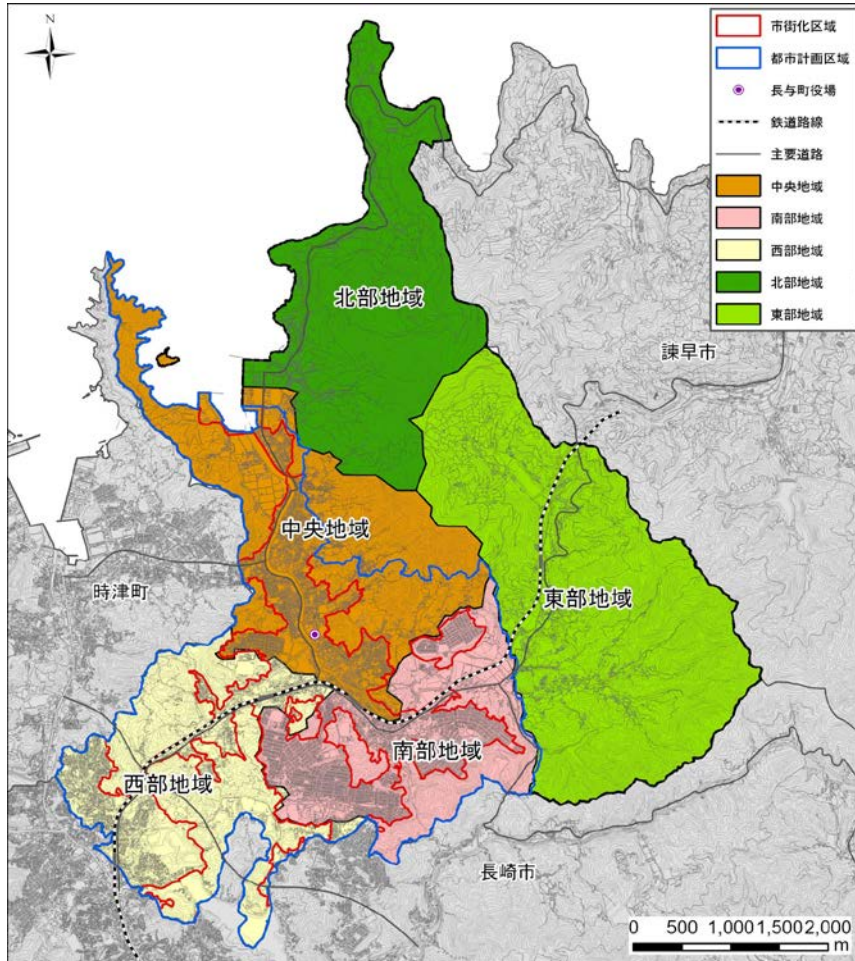
今回
検討

1 防災指針の検討

(1) 地区ごとの防災上の課題の整理

■ 地域区分

- 長与町都市計画マスタープランにおける地域区分を参考に、以下の5地区に分類して整理
- 北部地域、東部地域は都市計画区域外のため、立地適正化計画の検討区域外であるが、災害リスクが存在するため、防災上の課題の整理を実施



資料：国土数値情報

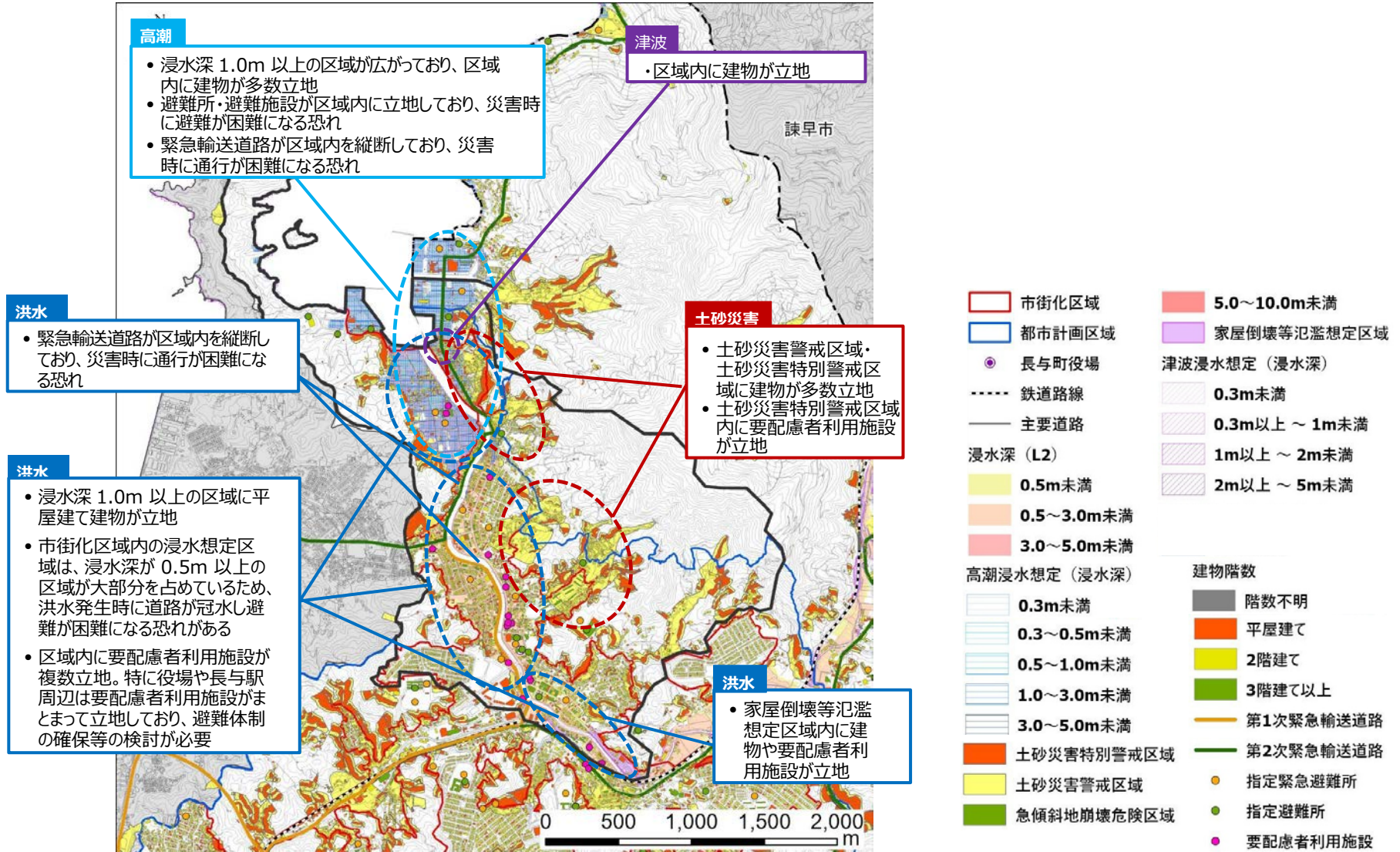
■ 災害ハザードとの重ね合わせと分析の視点

ハザード情報	都市の情報	分析の視点
洪水浸水想定区域 (L2)	建物階数 要配慮者利用施設	家屋浸水のおそれがあるか 施設が継続的に利用できるか
	道路網 避難施設 (避難所・避難場所)	避難路として活用可能か 避難施設を活用できるか
	緊急輸送道路	道路寸断の恐れがないか
家屋倒壊等氾濫想定区域	建物 要配慮者利用施設 避難施設 (避難所・避難場所)	倒壊のおそれがある建物が存在するか
	津波浸水想定	建物階数 道路網 避難施設 (避難所・避難場所) 緊急輸送道路
高潮浸水想定	建物階数	家屋の損壊や倒壊の恐れがあるか
	道路網 避難施設 (避難所・避難場所)	施設が継続的に利用できるか
	緊急輸送道路	道路寸断の恐れがないか
土砂災害警戒区域	建物 要配慮者利用施設 避難施設 (避難所・避難場所)	家屋の損壊や倒壊のおそれがあるか 施設が継続的に利用できるか 避難施設を活用できるか
	緊急輸送道路	道路寸断の恐れがないか

1 防災指針の検討

(1) 地区ごとの防災上の課題の整理

■ 中央地域における防災上の課題

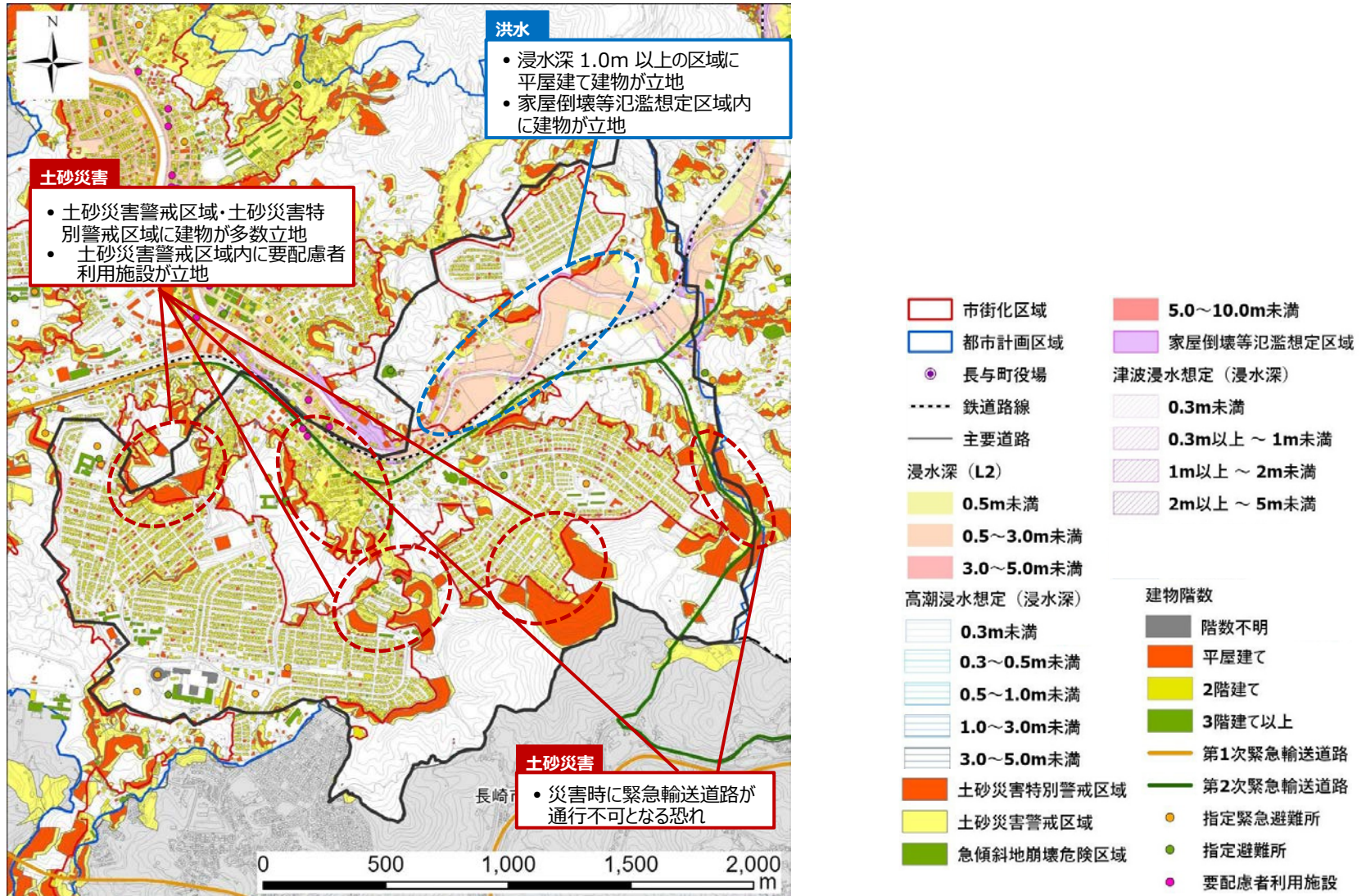


資料：国土数値情報、長崎県資料、長崎県都市計画基礎調査、長与町地域防災計画、長与町HP

1 防災指針の検討

(1) 地区ごとの防災上の課題の整理

■ 南部地域における防災上の課題

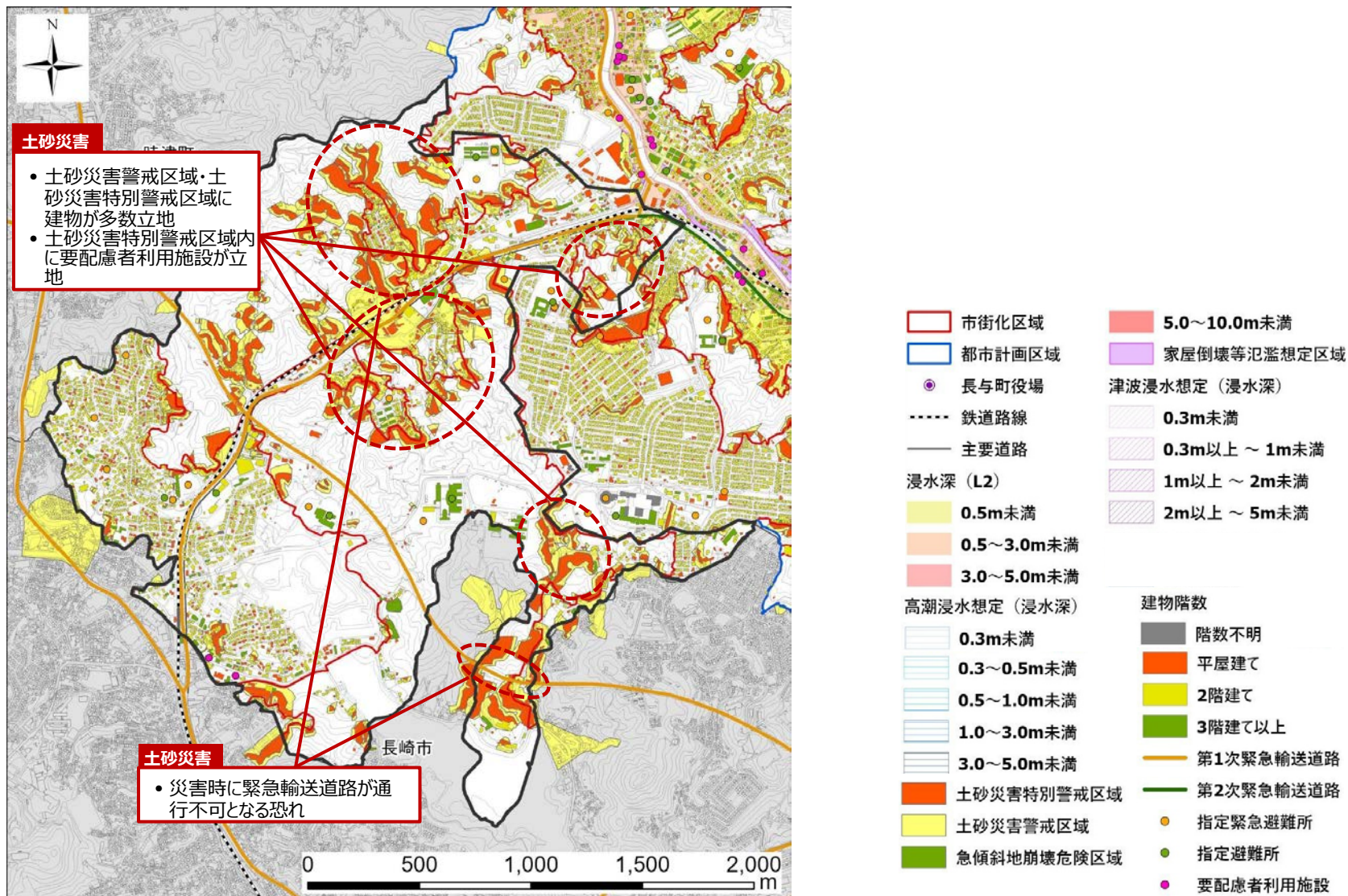


資料：国土数値情報、長崎県資料、長崎県都市計画基礎調査、長与町地域防災計画、長与町HP

1 防災指針の検討

(1) 地区ごとの防災上の課題の整理

■ 西部地域における防災上の課題

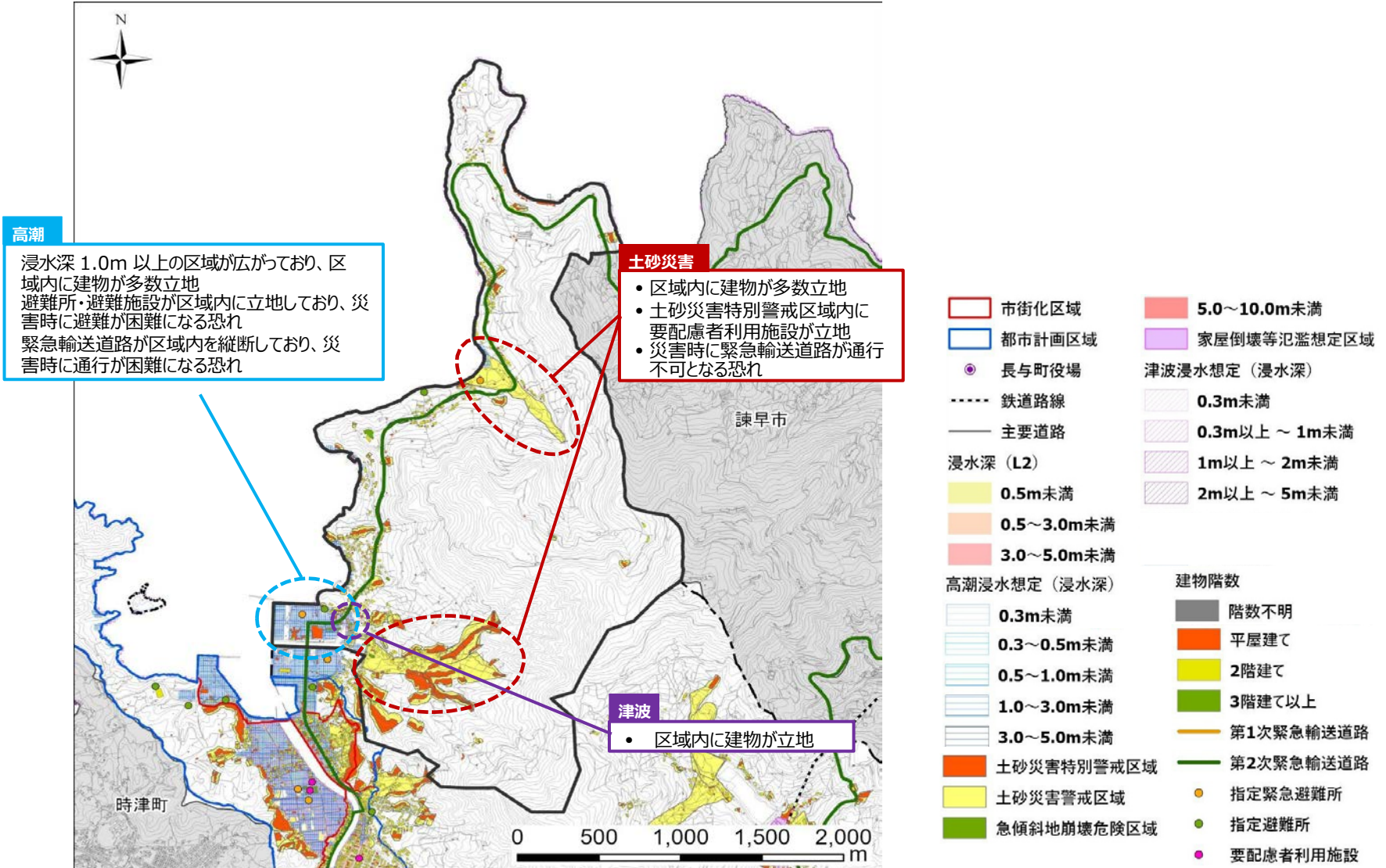


資料：国土数値情報、長崎県資料、長崎県都市計画基礎調査、長与町地域防災計画、長与町HP

1 防災指針の検討

(1) 地区ごとの防災上の課題の整理

■ 北部地域における防災上の課題

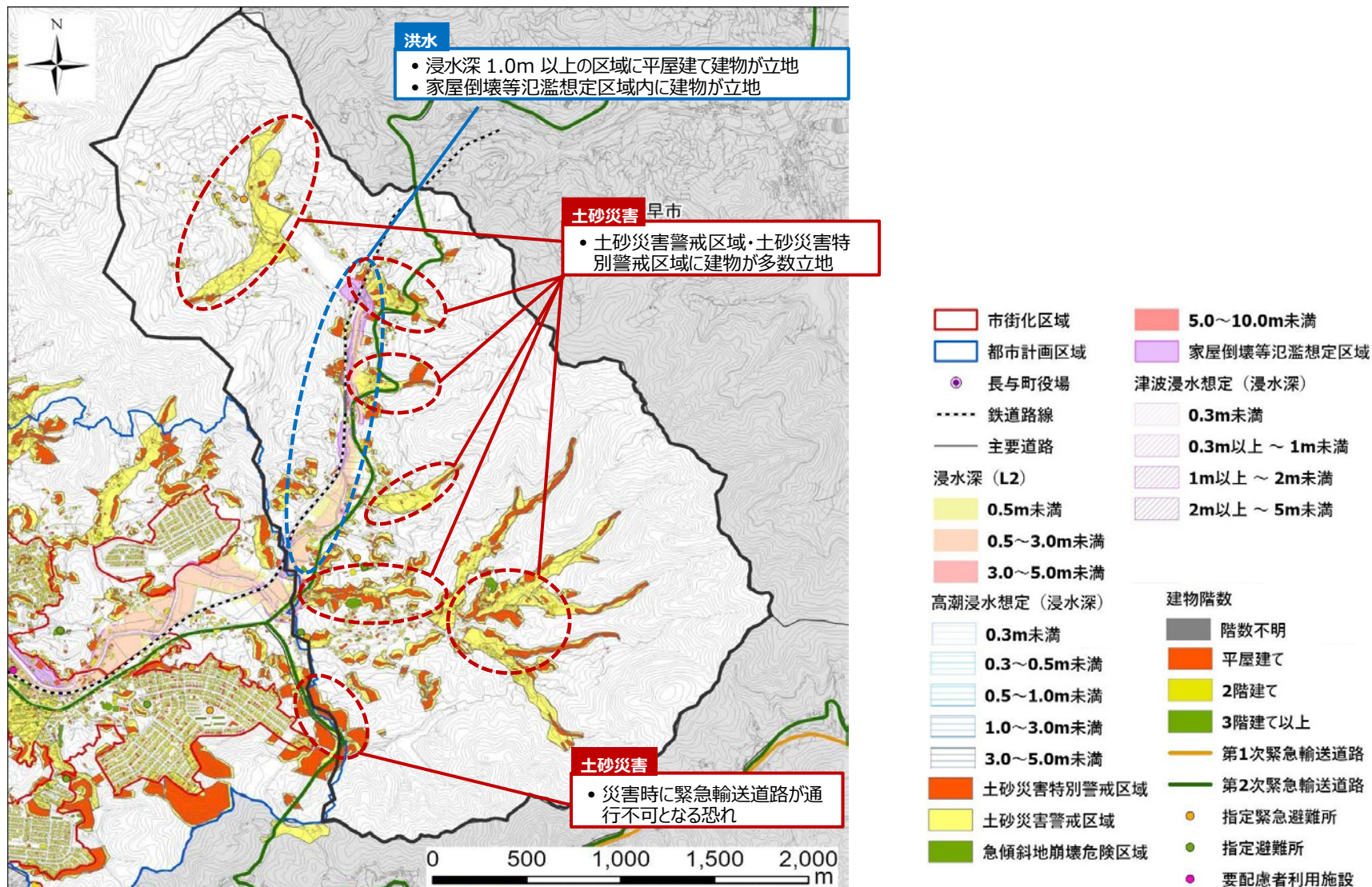


資料：国土数値情報、長崎県資料、長崎県都市計画基礎調査、長与町地域防災計画、長与町HP

1 防災指針の検討

(1) 地区ごとの防災上の課題の整理

■ 東部地域における防災上の課題



資料：国土数値情報、長崎県資料、長崎県都市計画基礎調査、長与町地域防災計画、長与町HP

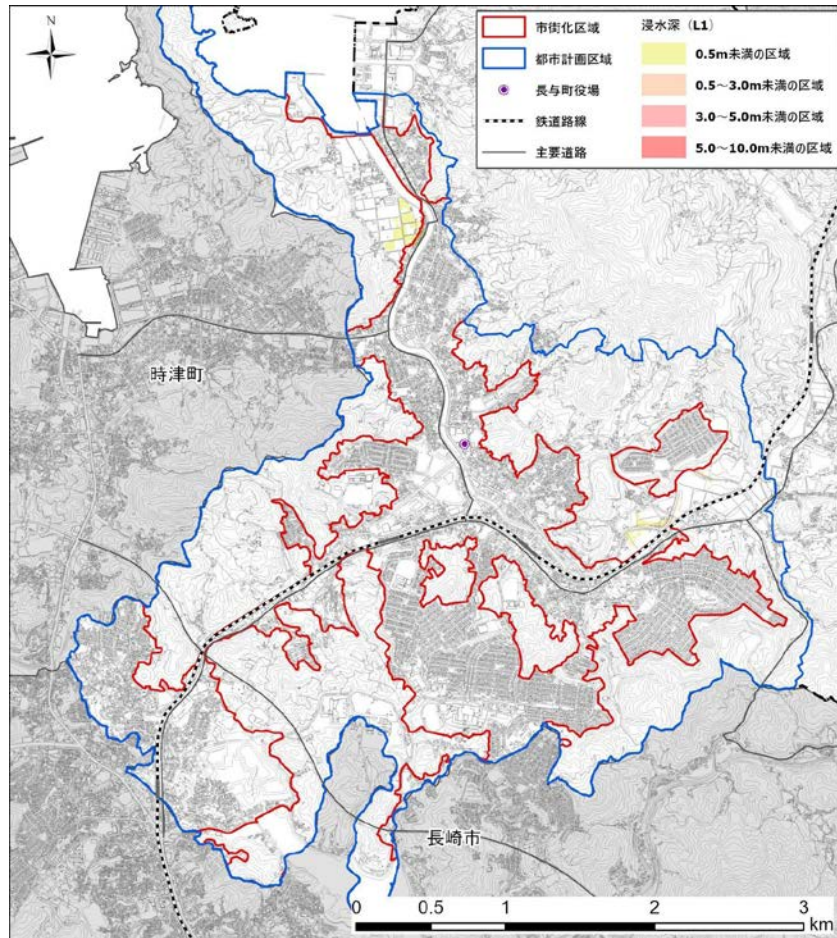
1 防災指針の検討

参考：災害リスク情報の収集

■ 洪水災害

① 洪水浸水想定区域（計画規模：L1）

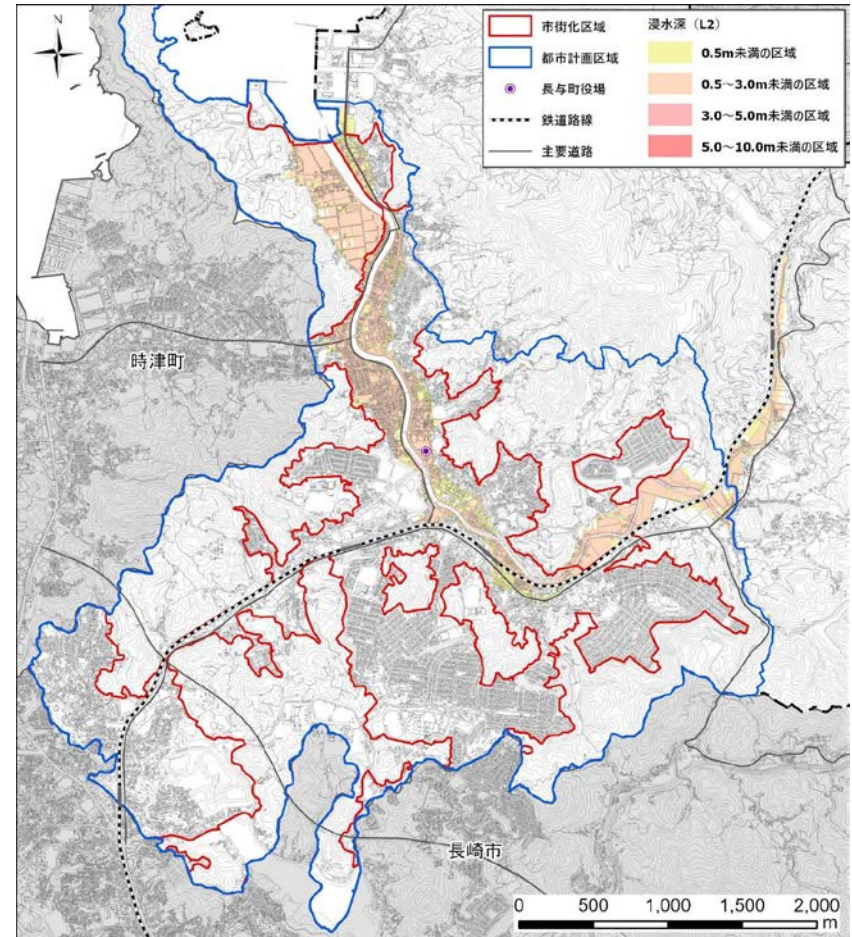
- 町内には、長与川水系長与川の洪水浸水想定区域が指定。
- 長与川に浸水想定区域は浸水深 0.5m 未満の区域が長与川上流と下流の一部に指定されており、市街化区域内も一部含まれている。



出典：国土数値情報 洪水浸水想定区域（令和6年）

② 洪水浸水想定区域（想定最大規模：L2）

- 市街化区域内では長与川両岸に浸水深 0.5～3.0m未満の浸水想定区域が指定されており、役場も浸水想定区域に含まれている。
- 一部、浸水深 3.0m以上の区域も指定されている。



資料：国土数値情報 洪水浸水想定区域（令和6年）

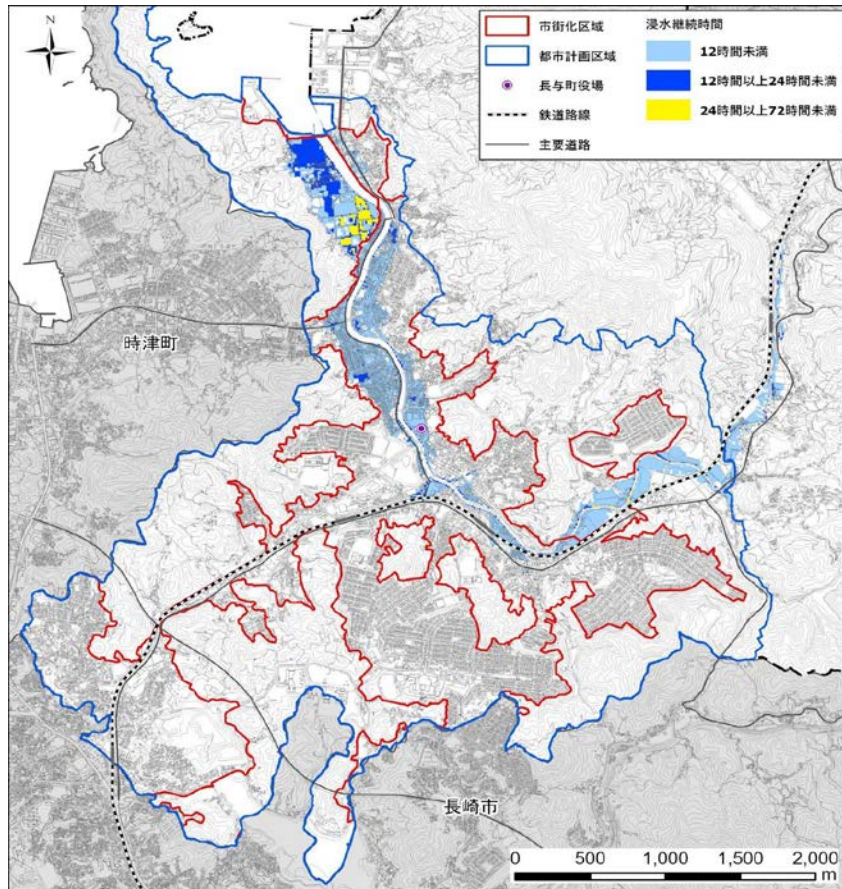
1 防災指針の検討

参考：災害リスク情報の収集

■ 洪水災害

③ 浸水継続時間（想定最大規模：L2）

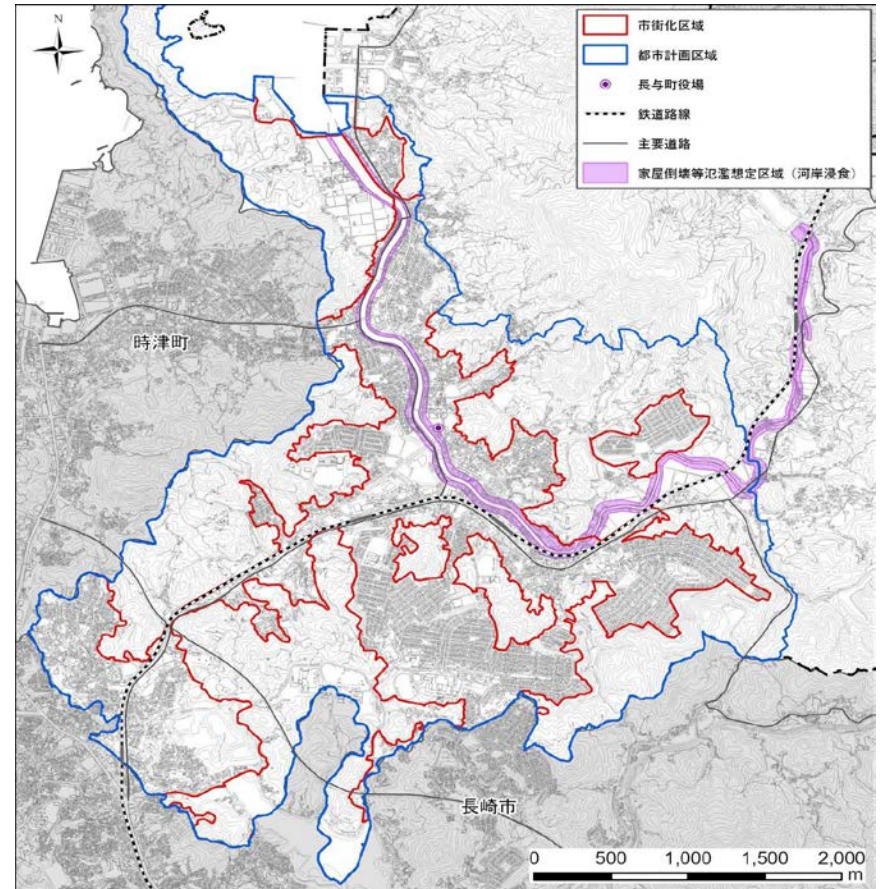
- 浸水継続時間は、長与川河口左岸で浸水継続時間 12 時間以上の区域が存在する。
- 市街化区域内では浸水継続時間 12 時間未満の区域が広がっているが一部 12 時間以上の区域が存在する。



出典：国土数値情報 洪水浸水想定区域（令和6年）

④ 家屋倒壊等氾濫想定区域（想定最大規模：L2）

- 河岸浸食による家屋倒壊等氾濫想定区域は、長与川沿いに上流から下流まで指定されている。



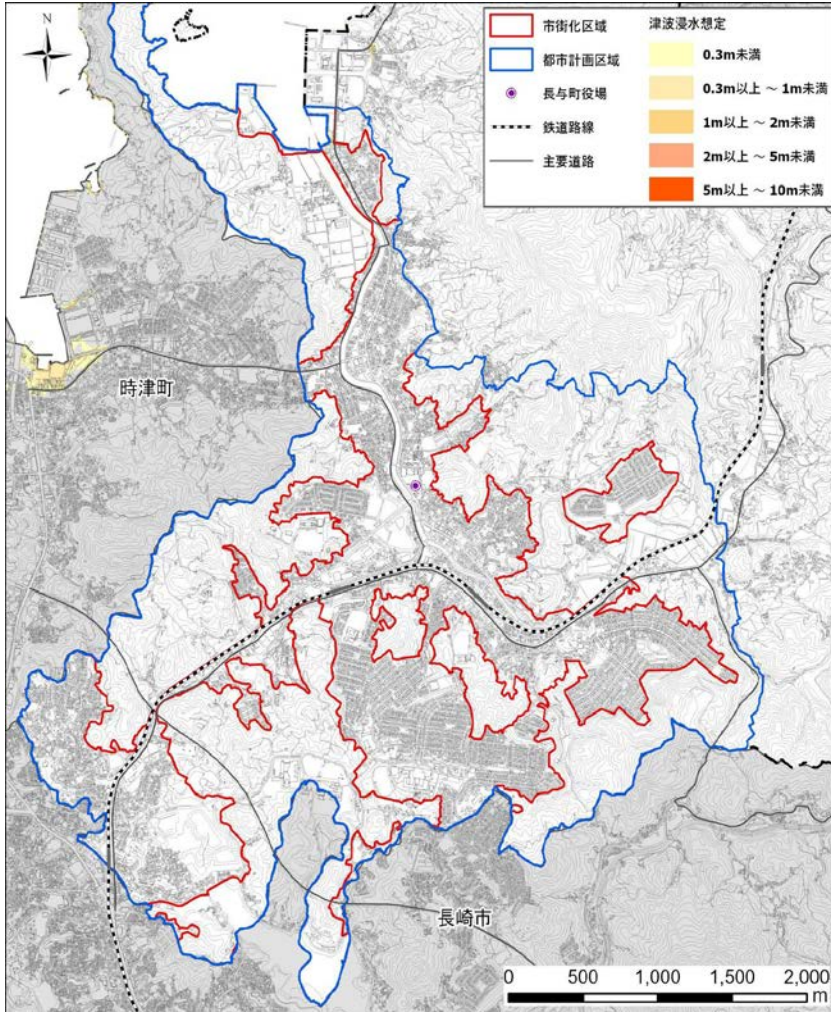
出典：国土数値情報 洪水浸水想定区域（令和6年）

1 防災指針の検討

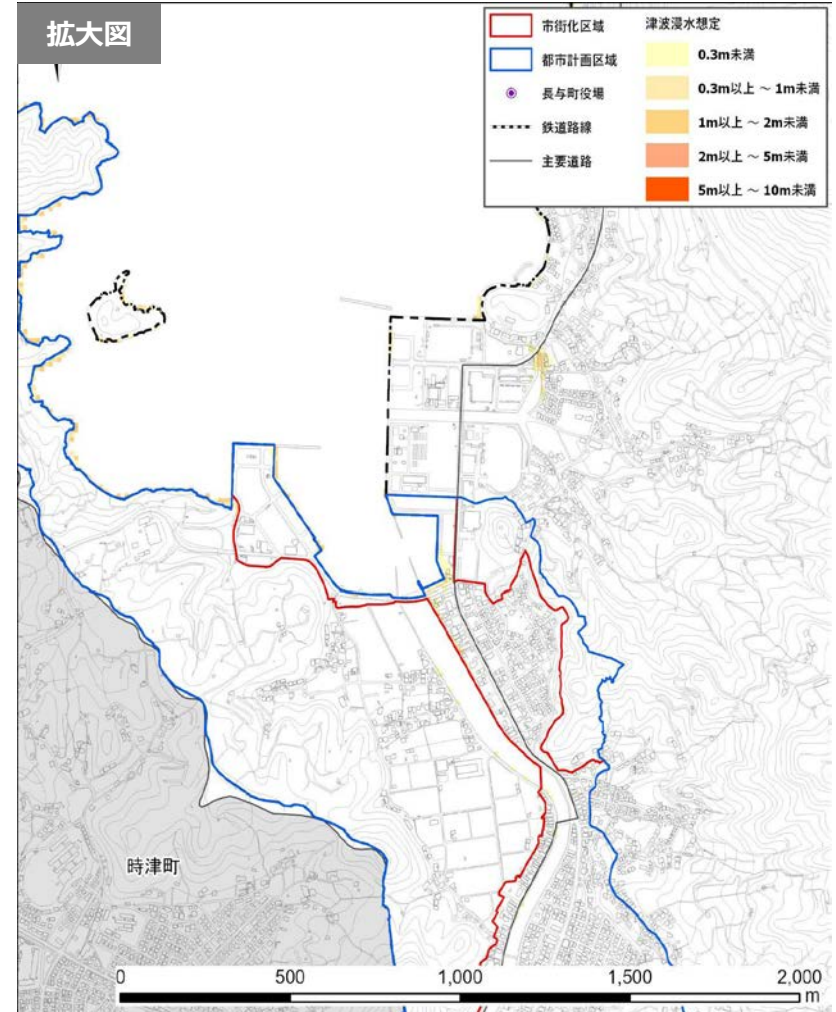
参考：災害リスク情報の収集

■ 津波浸水想定

- 大村湾沿岸部に津波浸水想定が指定されている。市街化区域 内では岡郷の一部が津波浸水想定に指定されている。
- また、長与町の津波浸水想定は全て津波災害警戒区域に指定されている。



出典：国土数値情報 津波浸水想定（令和6年度）



出典：国土数値情報 津波浸水想定（令和6年度）

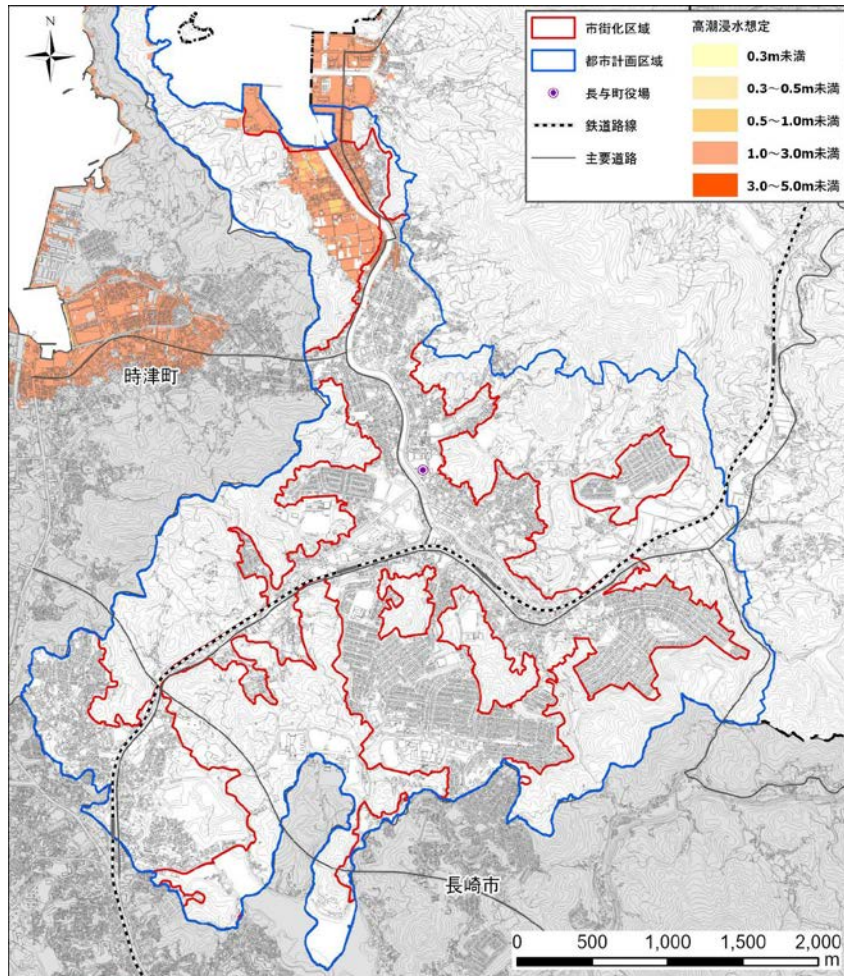
1 防災指針の検討

参考：災害リスク情報の収集

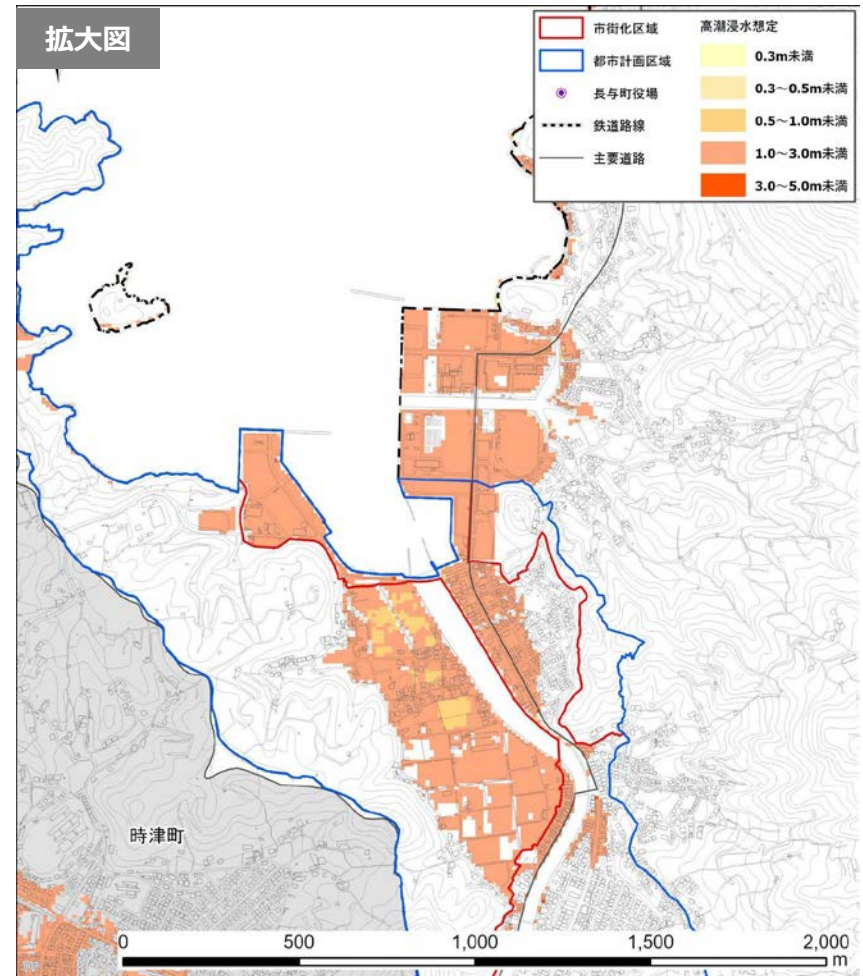
■ 高潮浸水想定

① 高潮浸水想定（浸水深）

- 大村湾沿岸部に高潮浸水想定が指定されており、長与川河口部周辺に浸水想定区域が広がっている。
- 市街化区域内では岡郷が浸水深 1.0～3.0m の浸水想定区域に指定されている。



出典：長崎県資料



出典：長崎県資料

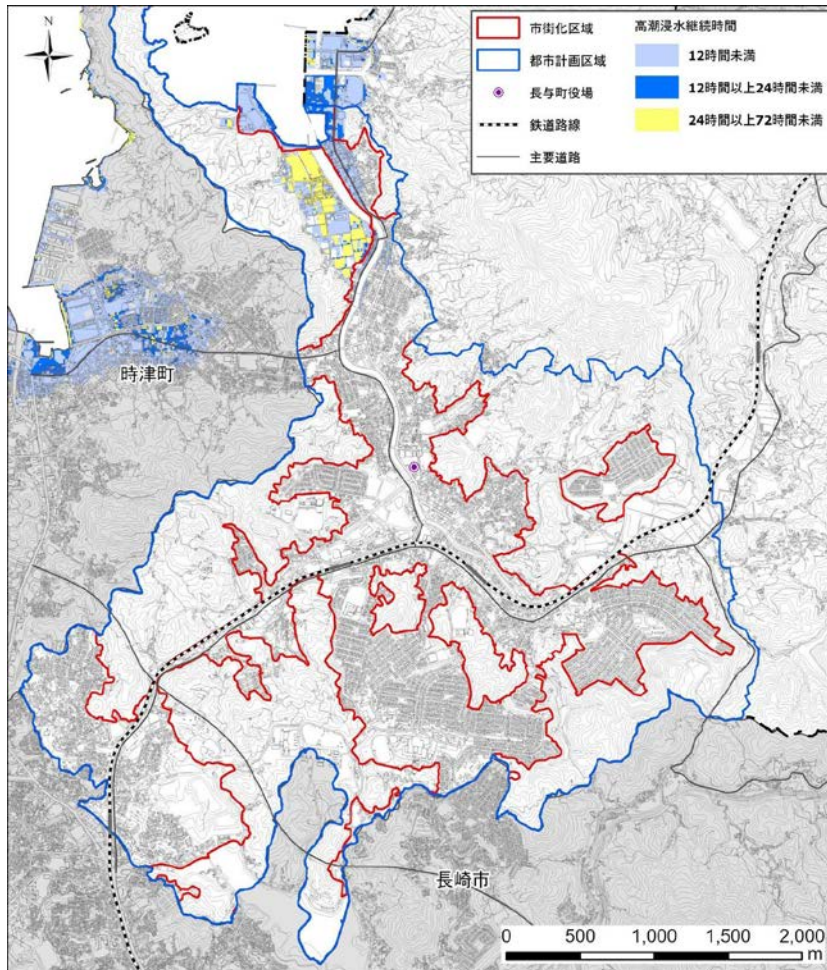
1 防災指針の検討

参考：災害リスク情報の収集

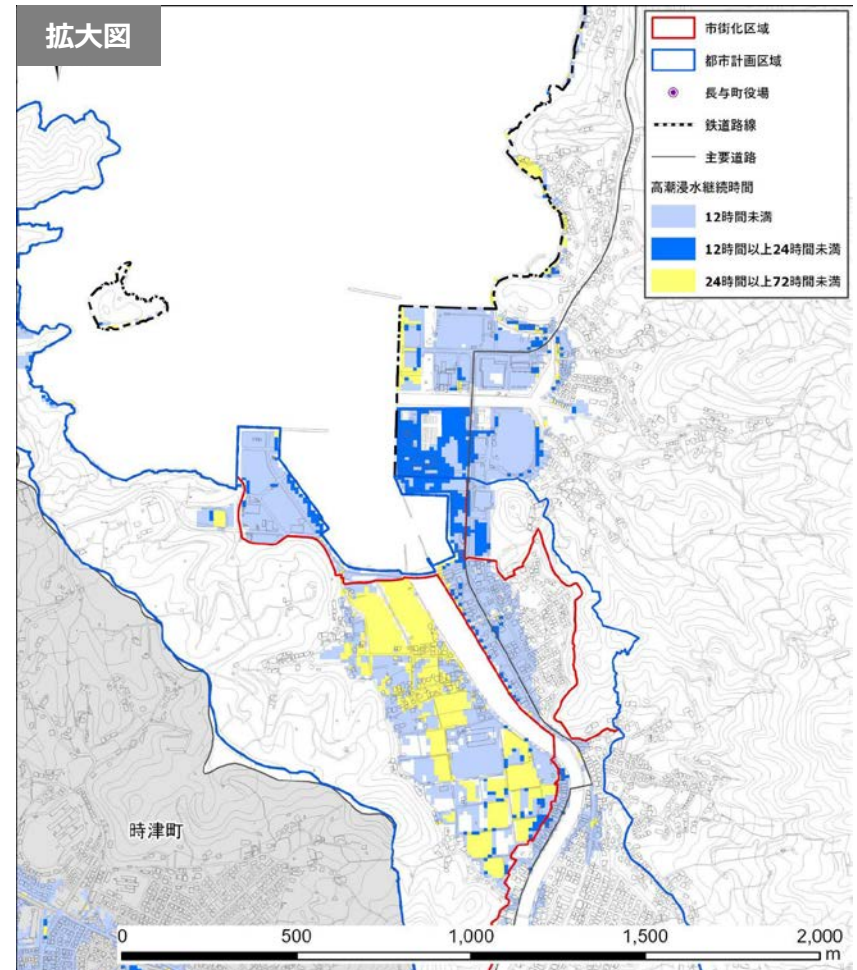
■ 高潮浸水想定

② 高潮浸水想定（浸水継続時間）

- 長与北小学校周辺で浸水継続時間が 24 時間以上の区域がみられる。
- 市街化区域内では、浸水継続時間 12～24 時間の箇所が数メッシュ存在するものの、大部分が 12 時間未満となっている。



出典：長崎県資料



出典：長崎県資料

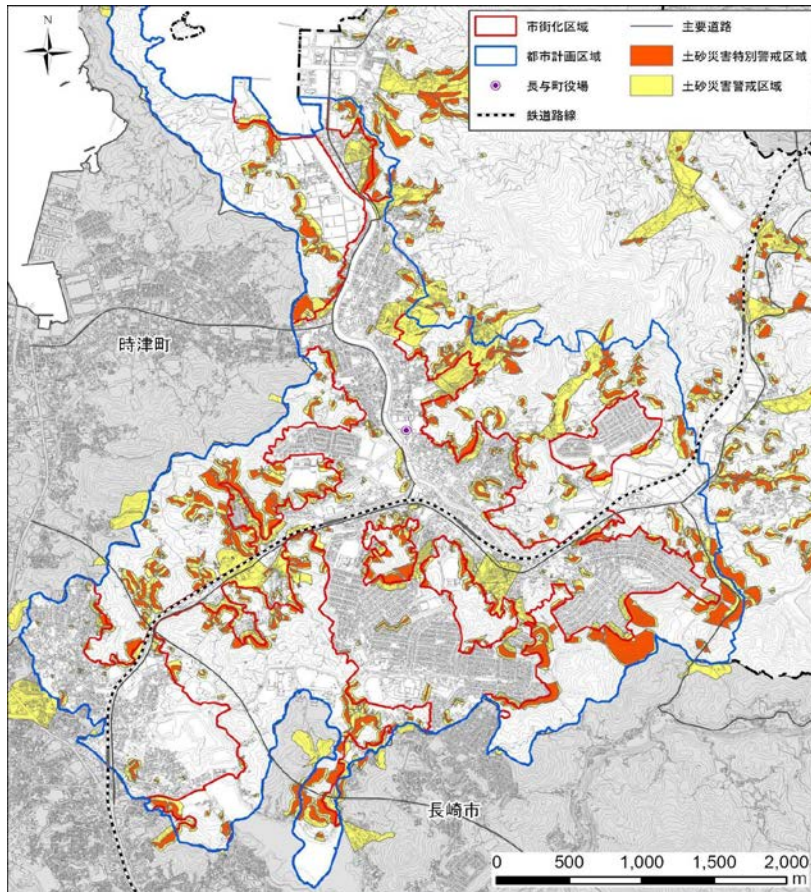
1 防災指針の検討

参考：災害リスク情報の収集

■ 土砂災害

① 土砂災害特別警戒区域・土砂災害警戒区域

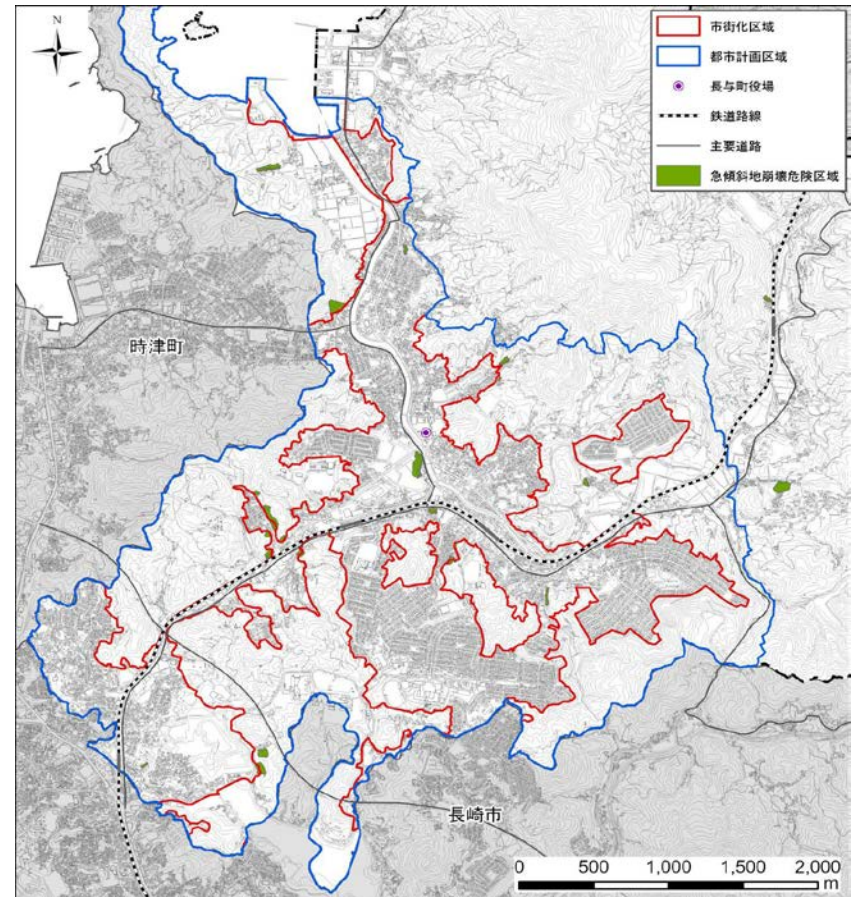
- 町内の広範囲に土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域が点在している。
- 市街化区域内では、区域内や市街化区域縁辺部の斜面地など複数箇所存在する。



出典：国土数値情報 土砂災害警戒区域（令和6年）

② 急傾斜地崩壊危険区域

- 町内に急傾斜地崩壊危険区域が点在しており、市街化区域内及び市街化調整区域内に複数箇所存在する。



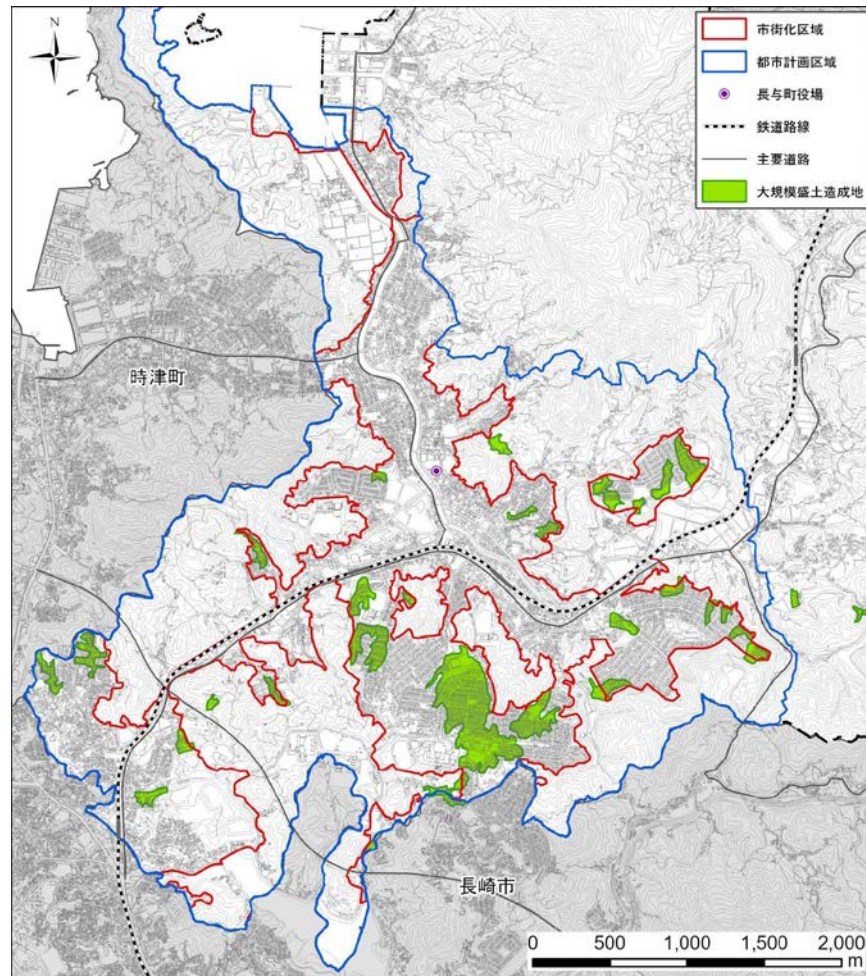
出典：国土数値情報 急傾斜地崩壊危険区域（令和3年）

1 防災指針の検討

参考：災害リスク情報の収集

■大規模盛土造成地

- 大規模盛土造成地は 31 か所点在している。
- 市街化区域内では、高田郷やまなび野、緑ヶ丘、長尾ニュータウンなど大規模な宅地開発を実施した区域内に存在する。



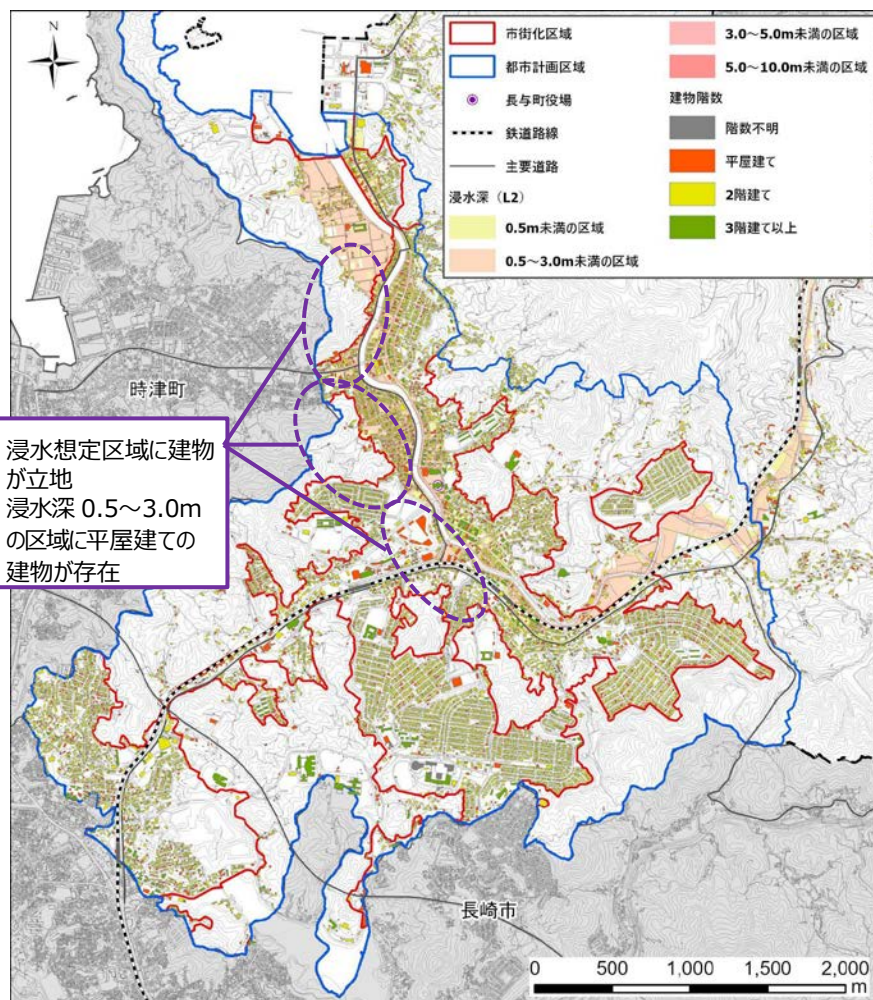
出典：大規模盛土造成地マップ（長崎県）

1 防災指針の検討

参考：都市情報との重ね合わせによる災害リスクの高い地域の抽出

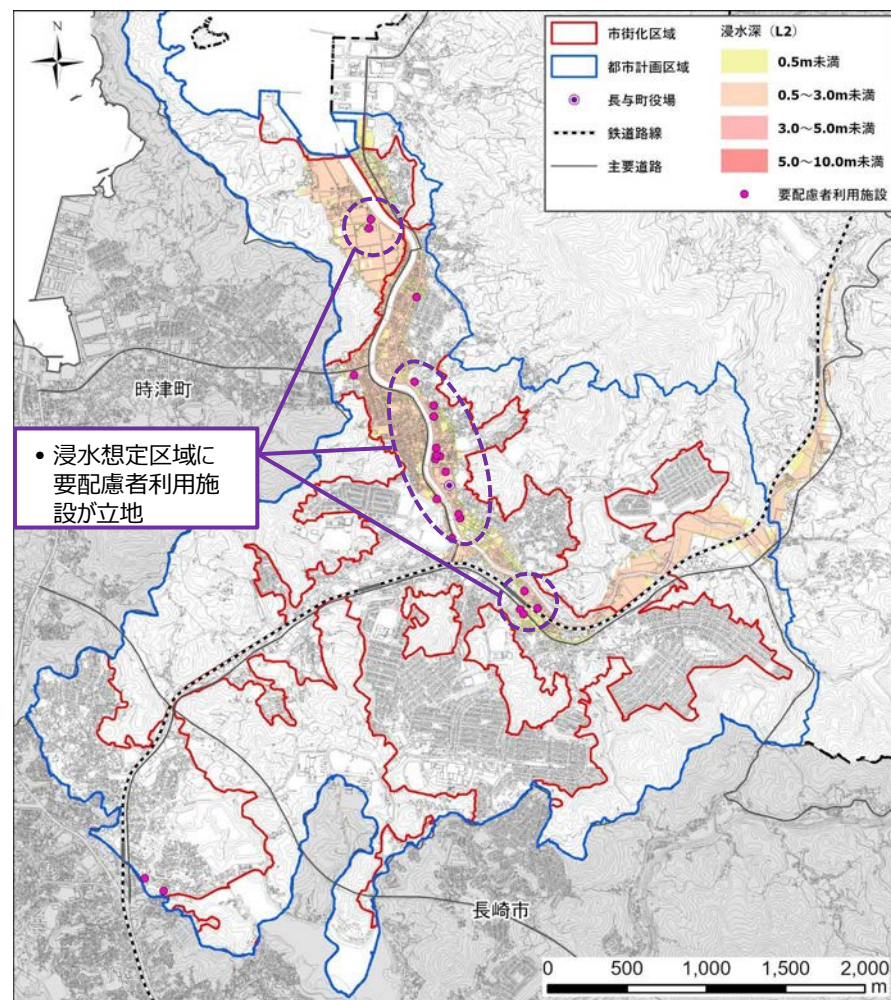
■ 洪水災害リスクによる分析

① 洪水浸水想定区域（浸水深） × 建物階数



出典：国土数値情報 洪水浸水想定区域（令和6年）、長崎県都市計画基礎調査（令和元年）

② 洪水浸水想定区域（浸水深） × 要配慮者施設



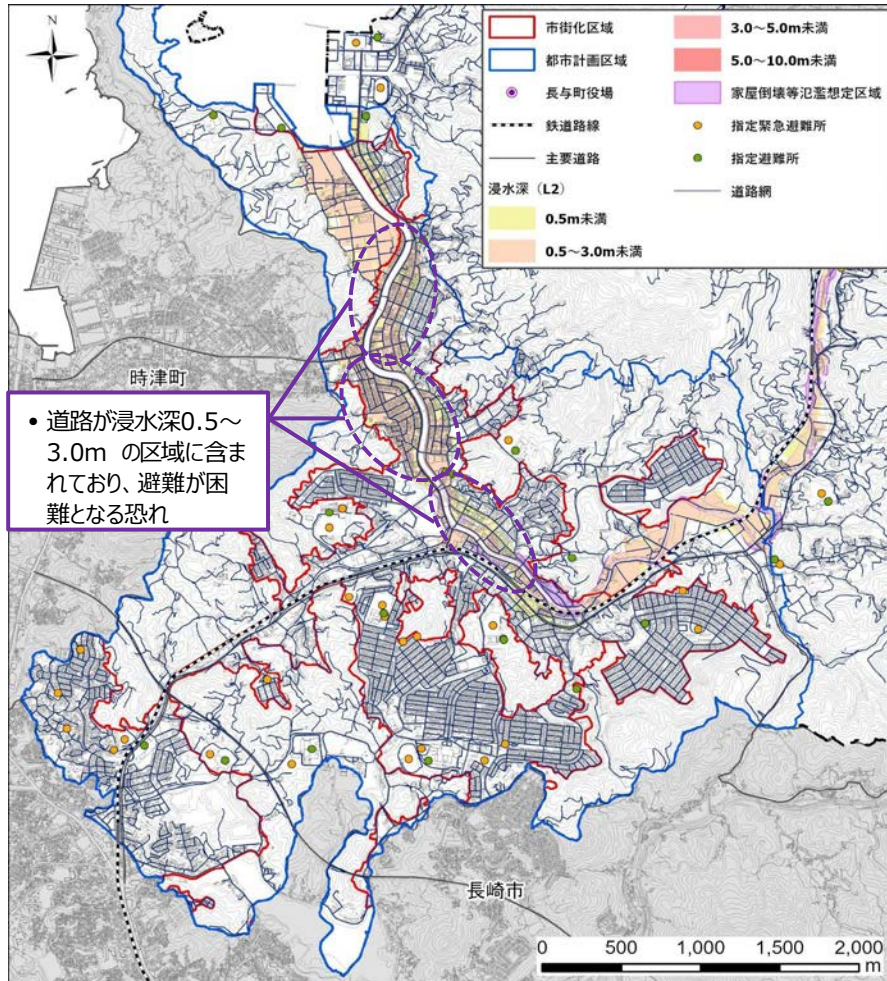
出典：国土数値情報 洪水浸水想定区域（令和6年）、長与町地域防災計画（令和7年）

1 防災指針の検討

参考：災害リスクの高い地域の抽出

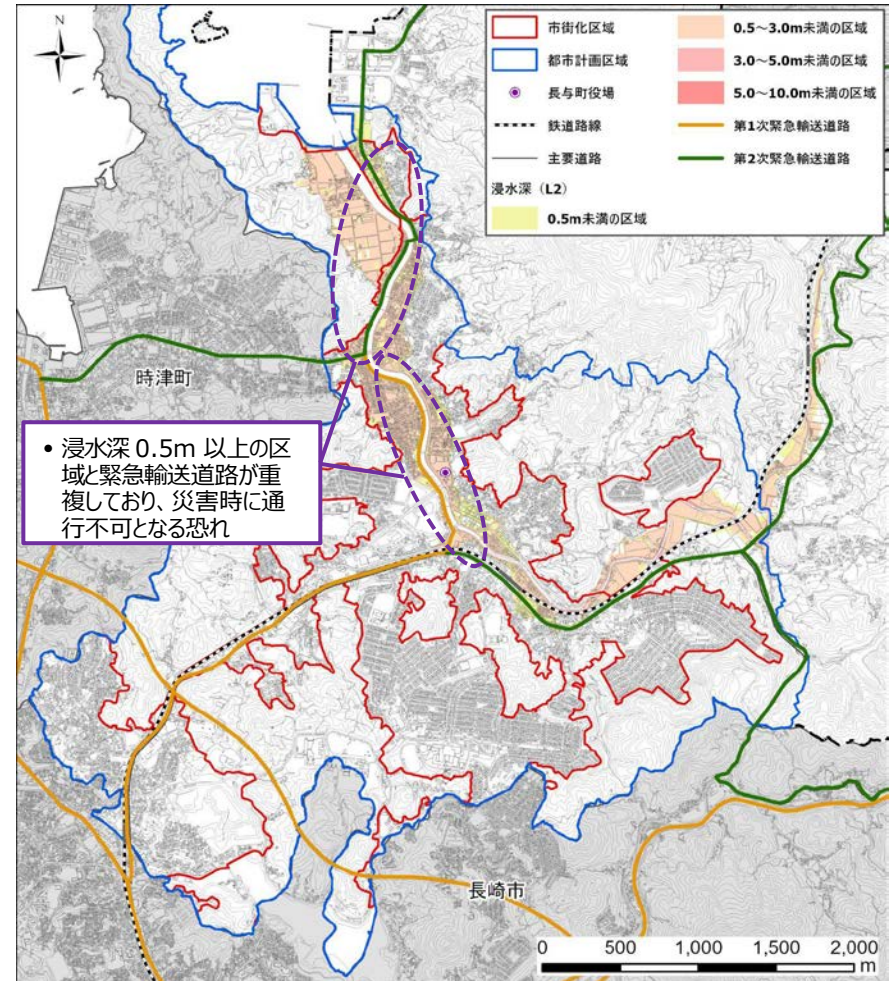
■ 洪水災害リスクによる分析

③ 洪水浸水想定区域（浸水深）×避難所・避難施設



出典：国土数値情報 洪水浸水想定区域（令和6年）、長与町HP

④ 洪水浸水想定区域（浸水深）×緊急輸送道路



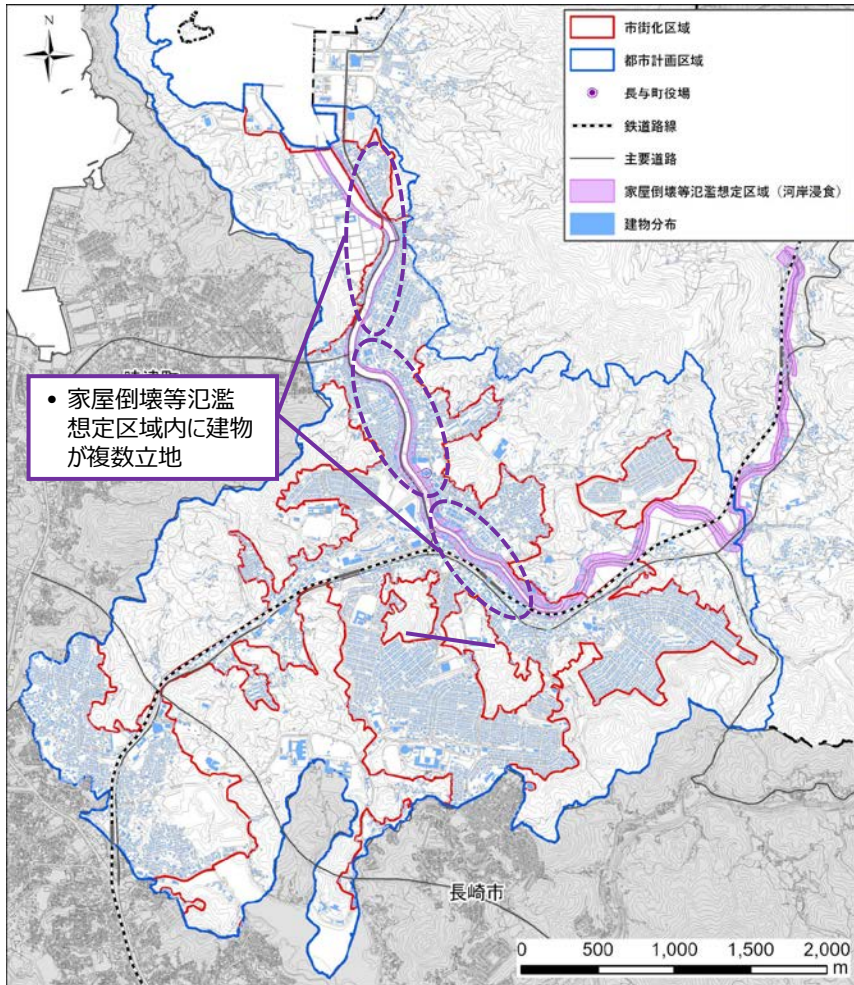
出典：国土数値情報 洪水浸水想定区域（令和6年）、国土数値情報 緊急輸送道路（令和6年）

1 防災指針の検討

参考：災害リスクの高い地域の抽出

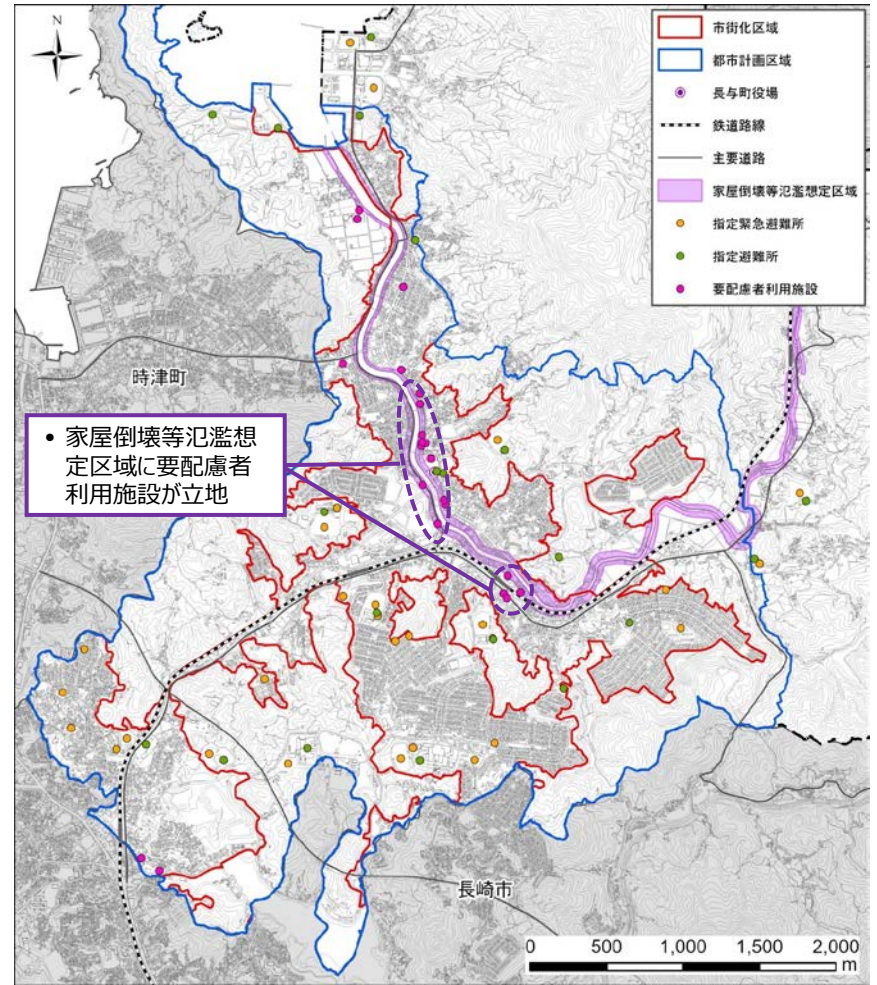
■ 洪水災害リスクによる分析

⑤ 家屋倒壊等氾濫想定区域×建物分布



出典：国土数値情報 洪水浸水想定区域（令和6年）、長崎県都市計画基礎調査（令和元年）

⑥ 家屋倒壊等氾濫想定区域×要配慮者利用施設、避難所・避難場所



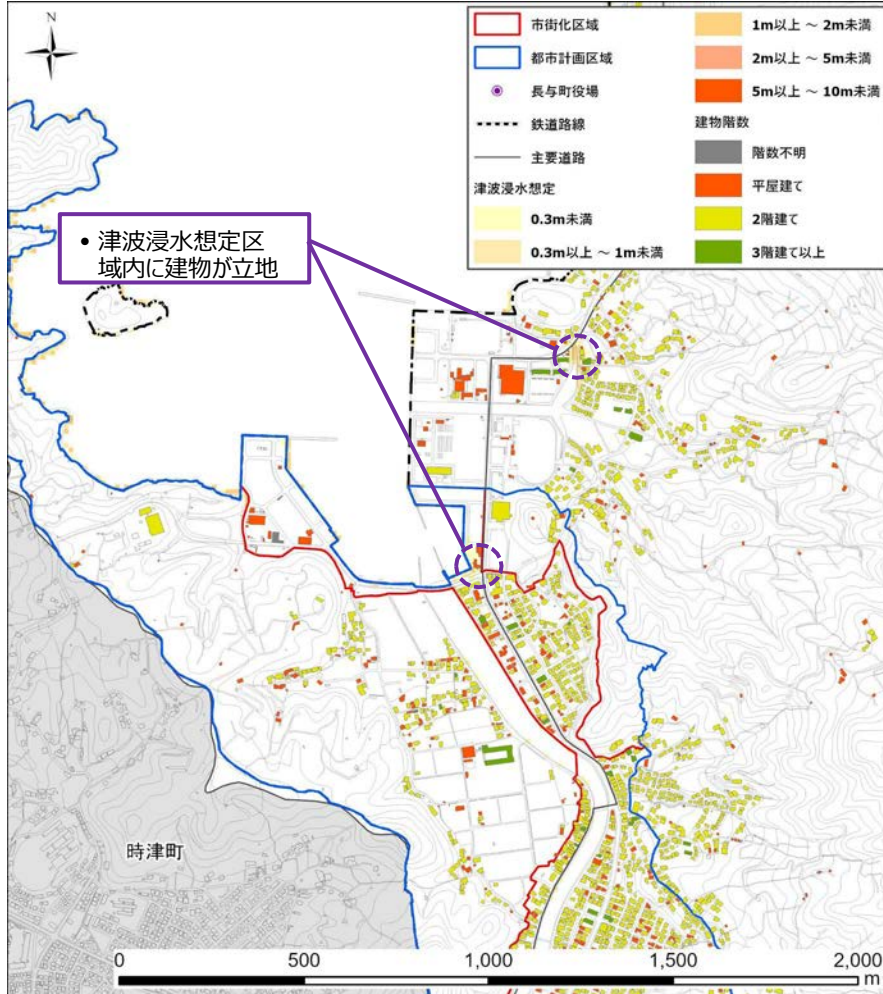
出典：国土数値情報 洪水浸水想定区域（令和6年）、長与町地域防災計画（令和7年）、長与町HP

1 防災指針の検討

参考：都市情報との重ね合わせによる災害リスクの高い地域の抽出

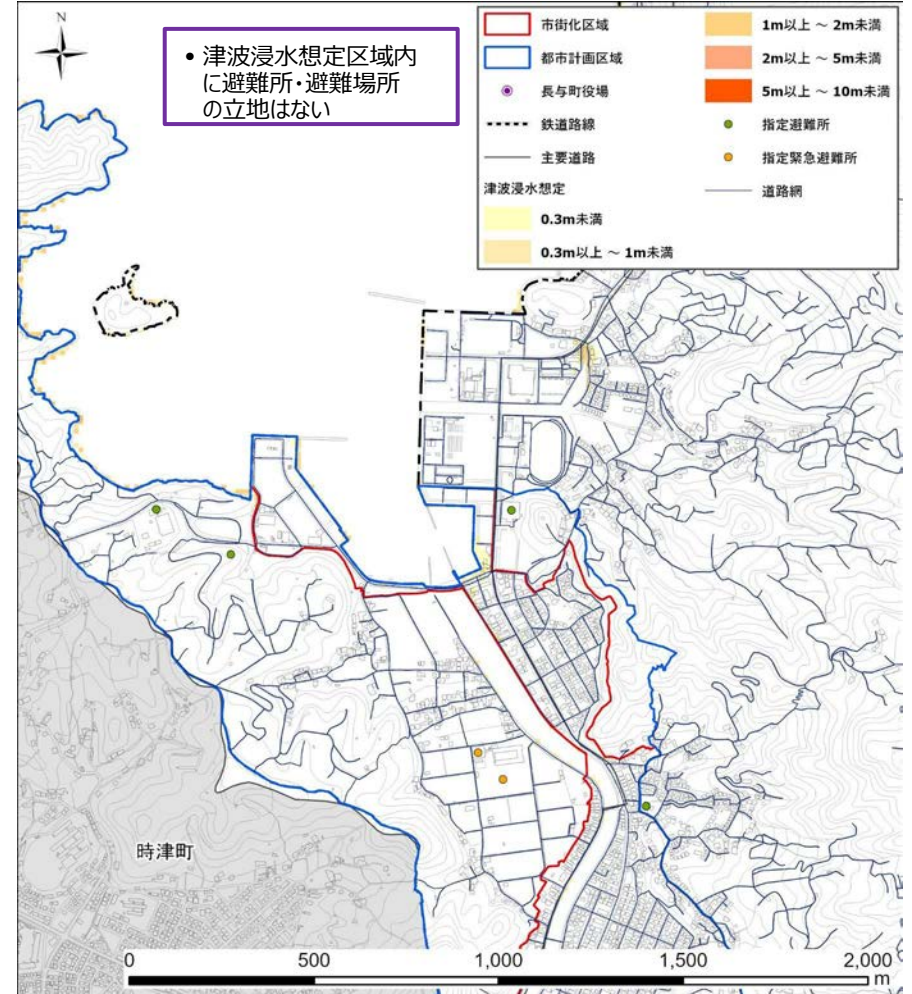
■ 津波災害リスクによる分析

① 津波浸水想定区域（浸水深） × 建物階数



出典：国土数値情報 津波浸水想定（令和6年度）、長崎県都市計画基礎調査（令和元年）

② 津波浸水想定区域（浸水深） × 要配慮者施設



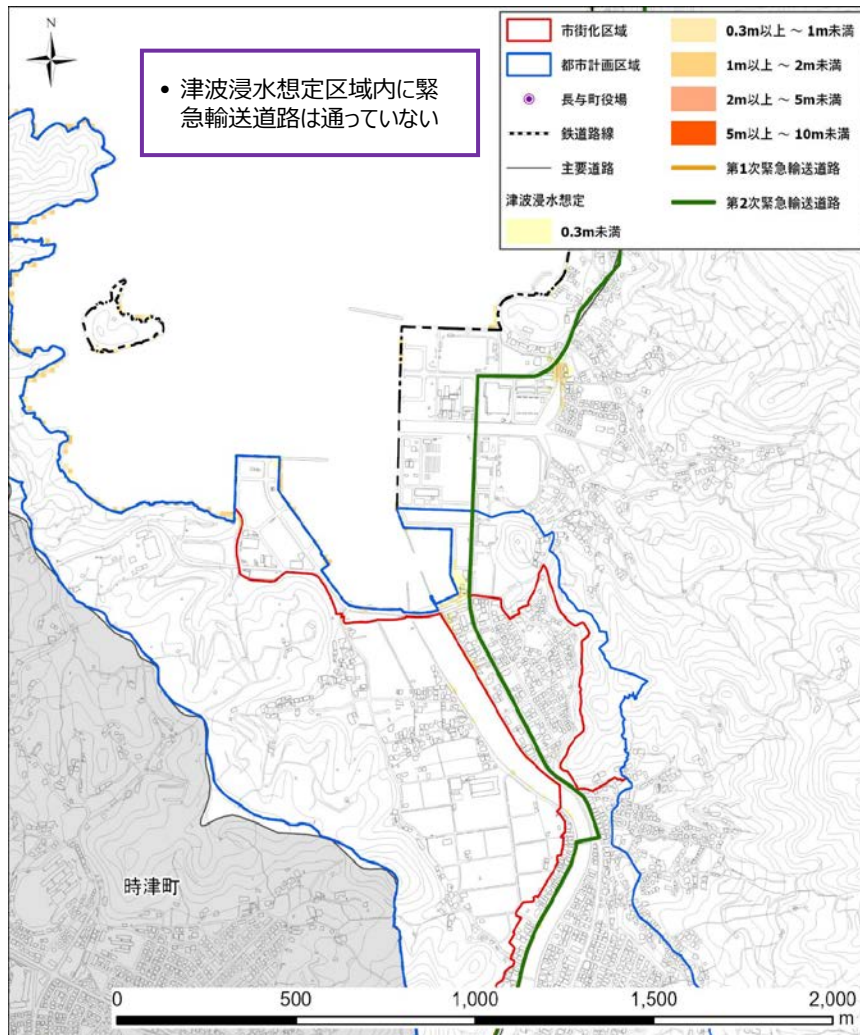
出典：国土数値情報 津波浸水想定（令和6年度）、長与町 HP

1 防災指針の検討

参考：都市情報との重ね合わせによる災害リスクの高い地域の抽出

■ 津波災害リスクによる分析

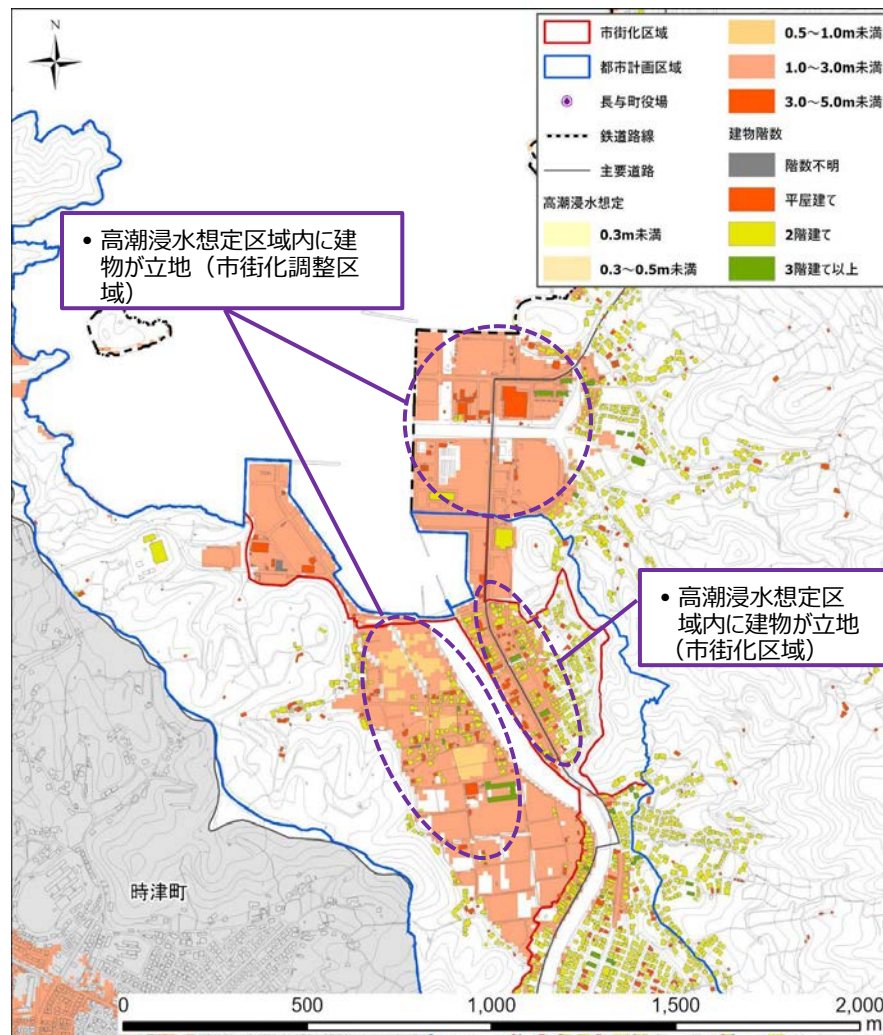
③ 津波浸水想定×緊急輸送道路



出典：国土数値情報 津波浸水想定（令和6年度）、
国土数値情報 緊急輸送道路（令和6年）

■ 高潮災害リスクによる分析

① 高潮浸水想定×建物階数



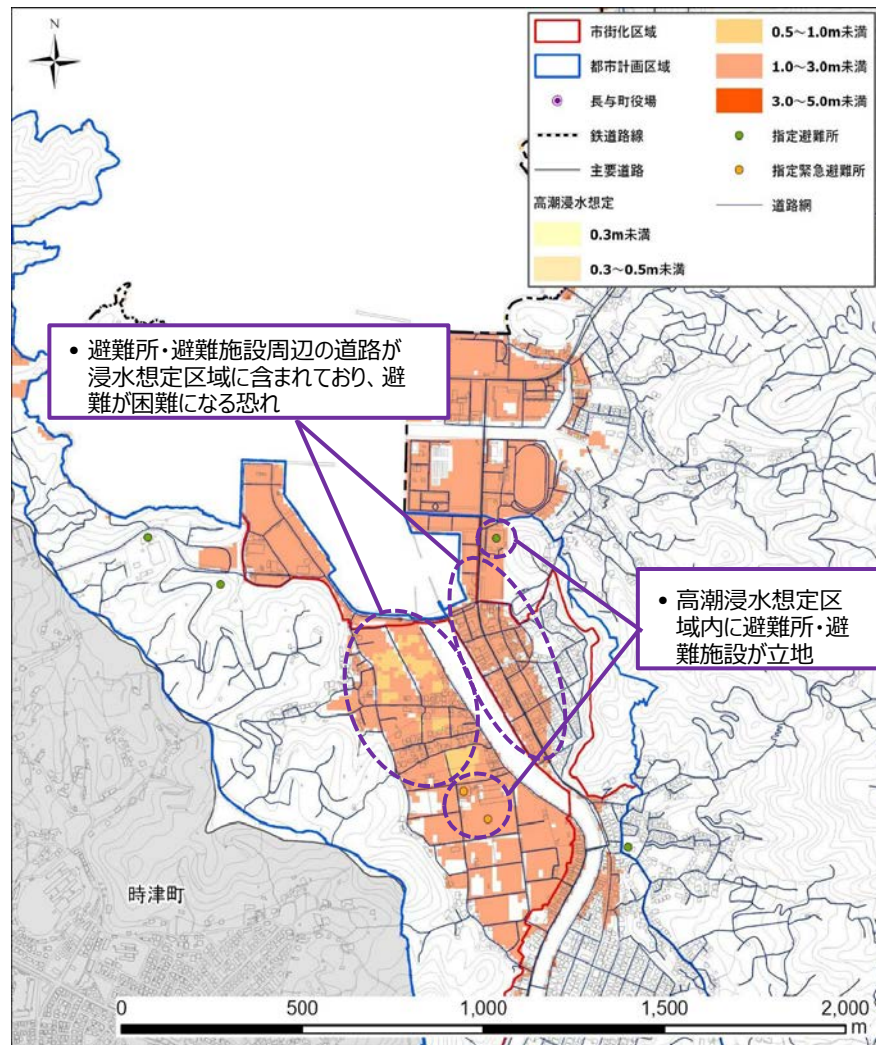
出典：長崎県資料、長崎県都市計画基礎調査（令和元年）

1 防災指針の検討

参考：都市情報との重ね合わせによる災害リスクの高い地域の抽出

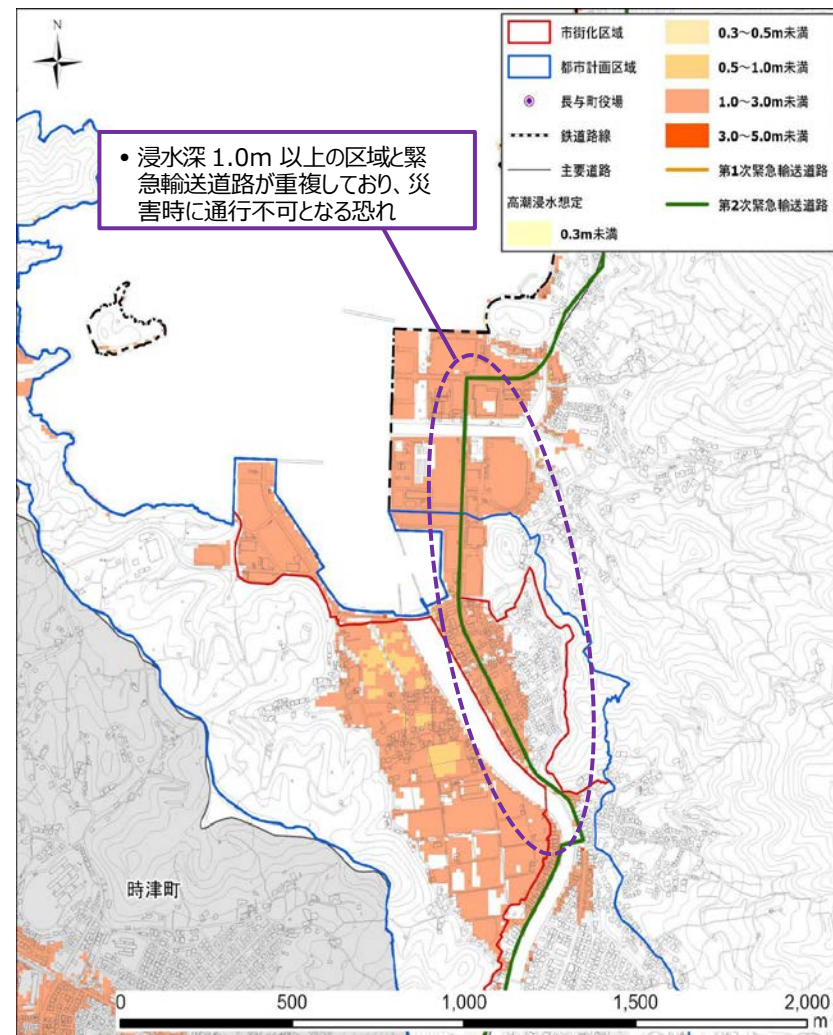
■ 高潮災害リスクによる分析

② 高潮浸水想定×避難所・避難施設



出典：出典：長崎県資料、長与町 HP

③ 高潮浸水想定×建物階数



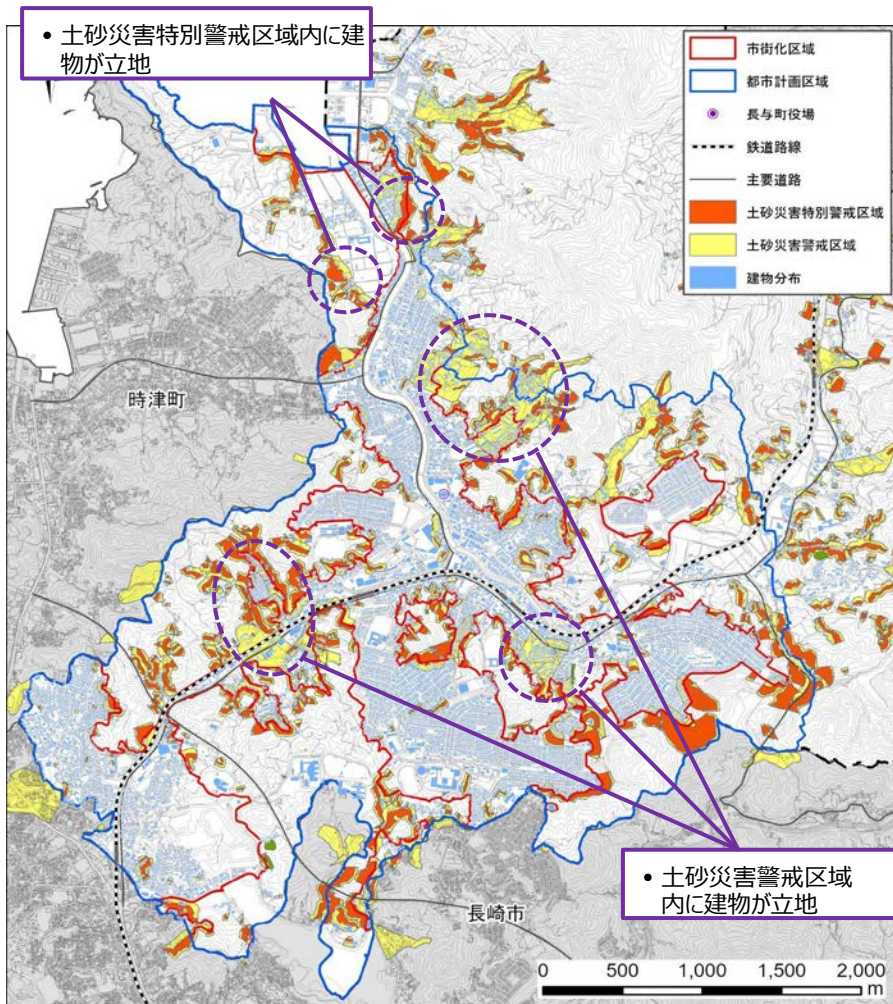
出典：出典：長崎県資料、国土数値情報 緊急輸送道路 (令和 7 年) 21

1 防災指針の検討

参考：都市情報との重ね合わせによる災害リスクの高い地域の抽出

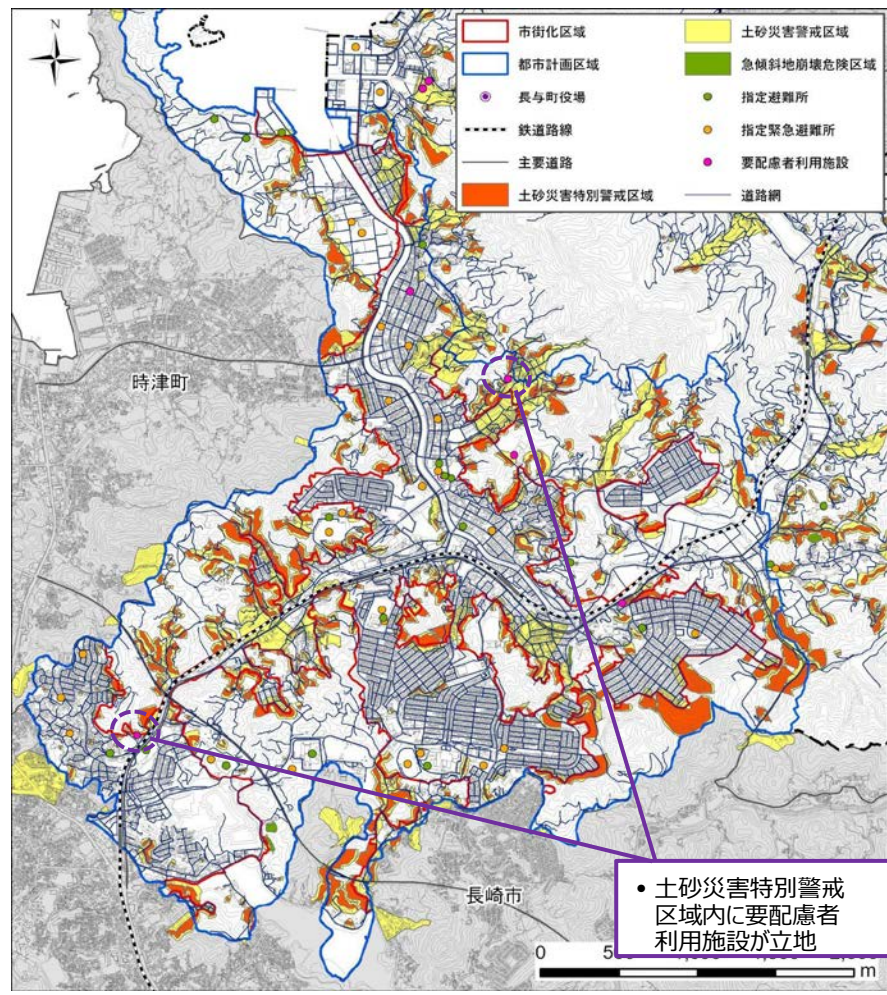
■ 土砂災害リスクによる分析

① 土砂災害警戒区域×建物分布



出典：国土数値情報 土砂災害警戒区域（令和6年）、長崎県都市計画基礎調査（令和元年）

② 土砂災害警戒区域×要配慮者施設、避難所・避難施設



出典：国土数値情報 土砂災害警戒区域（令和6年）、長与町地域防災計画（令和7年）、長与町 HP

1 防災指針の検討

参考：都市情報との重ね合わせによる災害リスクの高い地域の抽出

■ 土砂災害リスクによる分析

③ 土砂災害警戒区域×緊急輸送道路

